



街かど Flash news of the street corner

フラッシュニュース



10月
5~13日

守山市美術展覧会



第50回を記念して オープニングで セレモニーを開催

日本画、洋画、彫塑、工芸、書、写真の6部門の作品291点が出品され、期間中に約2,000人が来場しました。オープニングセレモニーでは、市展委員の講演や佐川美術館学芸員によるスペシャルトークが行われたほか、市展賞や第50回記念特別賞などの表彰が行われました。その後の鑑賞会で来場者は市展委員たちの解説を聞きながら作品を鑑賞しました。

10月
3日

デフサッカーで人権学習



講義とスポーツで 聴覚障害への 理解を深める

デフサッカーとは「音のないサッカー」と呼ばれる聴覚障害者のスポーツです。守山北中学校でU-23デフサッカー日本男子代表監督を招いて人権学習が行われました。聴覚障害は他人には認識されにくいといわれています。授業ではグラウンドに場所を移して、言葉を使わず身振り手振りで情報を伝えたり、デフサッカーを体験して障害者の人権について学びました。

10月
14~20日

伊勢遺跡展



弥生時代の遺跡をジオラマや模型で 復元して展示

弥生時代後期(紀元後1~2世紀)の集落跡で、近畿地方最大の規模を誇る伊勢遺跡の魅力を知ってもらおうと、伊勢遺跡保存会が市立図書館で行いました。伊勢遺跡の歴史を説明したパネルや出土した土器の模型、当時の人が着用していた貫頭衣のレプリカなどが展示され、市民らはジオラマ(遺跡復元予想図)を熱心に観たり、歴史に思いを馳せて楽しんでいました。

10月
8日

子育てサロン「ひまわり」の大運動会



ひまわり五輪 親子らが聖火持ち 玉入れなど楽しむ

中洲公民館の学区子育てサロン「ひまわり」の運動会「ひまわりオリンピック」が開催されました。0~2歳の親子16組が手作りの聖火を手に入場。玉入れや牛乳パック積みなどのプログラムに、子どもたちはにぎやかなひとときを楽しんでいました。参加者は「子どもが『早く行こう』と楽しみにしていました。私も家にこもっているより気分転換になります」と話していました。

(広報もりやまは 右記施設に設置) 市役所、各地区会館、JR守山駅(駅前総合案内所)、図書館、すこやかセンター、市内金融機関、市内郵便局、市内平和堂各店とアルブラザ東、丸善守山店、市内セブンイレブン(一部店舗)などに設置しています。スマートフォンアプリでもご覧いただけます。

マチイロ
「マチイロ」アプリをインストール
ここからアクセス

ちいき本棚
「Sidebooks」アプリをインストールし、「ちいき本棚」を選択
ここからアクセス

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市は責任を負いません。

守山ニュース 「守山ニュース」びわ湖放送 毎月第1・3金曜日放送中

「市民懇談会～話し合いで描く『住みよいまち～』」
11月1日(金) 18:45~18:50
「市民懇談会～話し合いで描く『住みよいまち～』」(再放送)
15日(金) 18:45~18:50

